

教員用 授業の流れ

1 授業実施日時・場所

令和4年9月16日(金) 4限(1・2・3組)

各ホームルーム教室

2 生徒の持ち物

筆記具、5円玉や50円玉などのおもりになるもの

配付物 ワークシート、「レポートの作成のしかた」

3 授業の予定

9/16 ① 実験の計画・予備実験

9/20 ② 本実験

9/30 ③ データ整理・まとめ(本時)

4 授業展開例

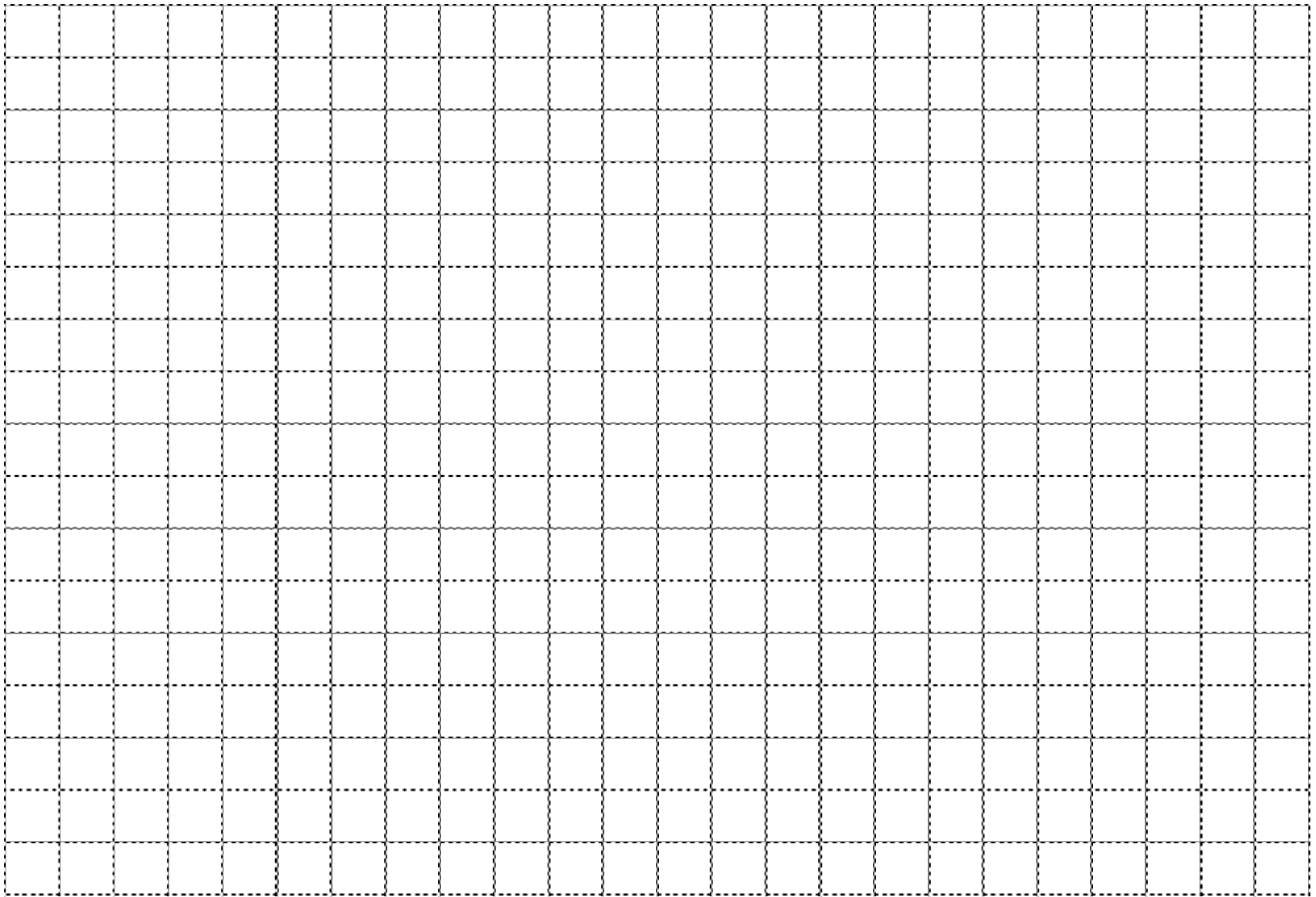
	時間	学習内容	教員の指導・留意点
導入	5分	配付物を受け取る ・ワークシート「振り子の周期③」をうけとる 目的の提示 「本時の授業は、実験結果をまとめ、レポート作成をする。」	○グループワーク 前回と同じ人(2 or 3人)でグループピング。
展開1	40分	レポート作成 「レポートの作成のしかた」を参考にしながら、各班協力してワークシートに沿って <u>1人1枚レポート作成</u> をする。	
まとめ	5分	ワークシートを提出する。 「3時間の授業を通じて研究の流れがつかめたと思います、2年生の課題研究では自分でテーマやリサーチエスチョンを探し、研究活動をしていきます。」	

本時の授業 「レポートの作成のしかた」を参考にして実験結果をレポートにまとめる

11/18 データ整理・まとめ 1時間（本時）

1. レポート題目
2. 実験者, 共同実験者, 実験日・場所
3. 目的
4. 仮説
5. 準備
6. 実験方法・実験条件

7. 実験結果 グラフを記入する際は「グラフの描き方」をしっかりと読み込み描く。



8. 結果と考察 (7のグラフからわかることを文章で記入する。何が周期に影響を及ぼすか記入する。
ある量を2倍、3倍、4倍にしたら周期が何倍になったか記入する。)

9. 感想

組 番 氏名

